

＜豊岡市の教育(第4次とよおか教育プラン…豊岡市教育振興基本計画) 令和2～6年度＞

ふるさと豊岡を愛し、夢の実現に向け挑戦する子どもの育成

～非認知能力(やり抜く力・自制心・協働性)を子どもたちに～

【豊岡南北中校区でめざす子ども像】

夢や目標に向かい、自分とふるさとの未来を切り拓く子

- ◆自ら考え、行動する子
  - ◆心と体を鍛え、最後までやり抜く子
  - ◆ふるさとを誇りに思い、ふるさとを語れる子
- ＜9年間で育てたい資質・能力及び非認知能力＞

・自立する力    ・学ぶ力    ・課題解決の力    ・人とつながる力    ・未来を創る力

1 校訓    ～仲良く・正しく・力いっぱい～

2 学校教育の視点 ～ 常に子どもの事実に学び、子どもに寄り添う教育 ～

○「教育とは(教育の目的)」を常に自問する → 「子どものために」「社会の形成者」  
～「在りたい自分」「在りたい社会」を描いて～

○学校教育目標(学級目標)を軸足に置いた教育活動の実践(ねらいと振り返りの日常化)

○学びの環境を整える(子どもの学びを居心地よくつなぎ、学びに集中できる環境)

・「認め合い、支え合う関係づくり」・「学びに向かう土台づくり」・「安心安全な学校づくり」

○学校への信頼(子どもの姿)は、子どもに関わる教師一人一人の教師力とその総和である

**チームとしての学校力**

○行きたい学校(児童)行かせたい学校(家庭)応援したい学校(地域)勤めたい学校(職員)  
づくり

3 学校教育目標(知・徳・体の調和のとれた人格形成を目指す)

夢に向かって、未来を切り拓く  こころ豊かな子の育成

～ ふわふわ言葉やきらめき行動を通して ～

【目指す児童像】

- ・主体的に学び考え、進んで行動する児童(知)
- ・人を思いやり、元気なあいさつをかわす児童(徳)
- ・ふるさとを誇りに思い、ふるさとを語れる児童(徳)
- ・心と体をきたえ、最後までやりぬく児童(体)

【目指す学校像】

- ・常に明るく、生き生きと活気に満ちた学校
- ・常に美しく、安心・安全な学校
- ・子どもの心の居場所となる学校
- ・地域・保護者と手を携える学校  
(コミュニティスクール)

【目指す教師像】

- ・児童の行動を価値づけ、意味づけできる教師
- ・子どもに学ぶ喜びを味わわせることのできる教師(確かな授業のできる教師)
- ・子どもに寄り添い、子どもと共にある教師
- ・心身ともに健康で明るい教師